

令和8年(2026年)5月19日 (火曜日)

# 湧水に白い花

GW三島  
整備の「里」  
ミシマバイカモ見頃

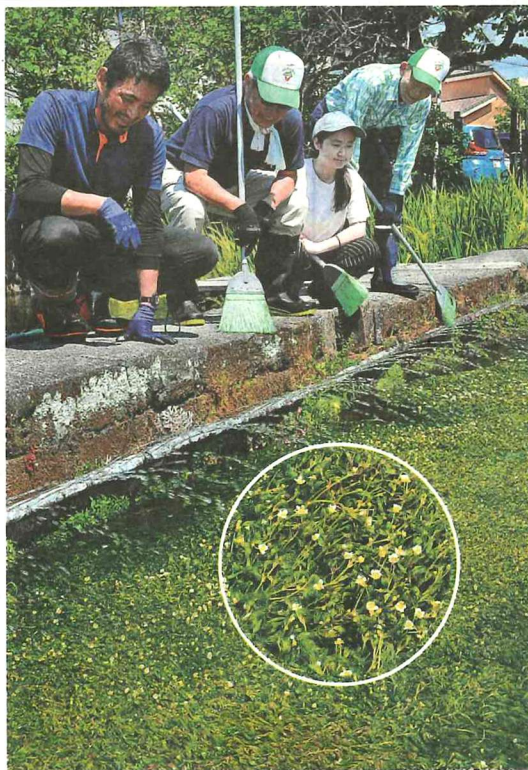
三島市のNPO法人  
グラウンドワーク(G  
W)三島が維持・管理  
する同市南本町の「三  
島梅花藻の里」で、水  
中花「ミシマバイカモ」  
が見頃を迎えている。  
湧水にゆれる白いかれ  
んな花が、訪れた人の  
心を和ませている。

ミシマバイカモはキ  
ンポウゲ科の多年生の  
水草で、1930年に  
楽寿園の小浜池で発見  
された。水温が一定で  
きれいな湧き水の中に  
生えるため、「清流の  
バロメーター」と言わ  
れている。県レッドリ  
スト絶滅危惧Ⅱ類に指  
定されている。

一時は湧き水の減少  
と水質悪化により、市  
内で見られなくなった

が、95年にGW三島が  
「三島梅花藻の里」を  
整備し、保全と増殖に  
努めている。増殖した  
ものを各河川に移植  
し、原風景の再生も進  
めている。

年間を通じて花を咲  
かせるが、この時期が  
一番の見頃で、7月こ  
ろまで楽しめるとい  
う。見学は自由。問い  
合わせはGW三島へ0  
55(9883)013  
6へ。



小さな白い花を咲かせているミシマバイカモ(内は拡大)三島市南本町